

▼佐久の工場で役員
男性が挟まれ重傷

22日午前10時25分ごろ、佐久市小田井の金型製造ダイロク精工型の工場敷地内で、同社役員の松井正利さん(61)が、同社役員の佐久市田口IIが、貨物自動車とフォークリフトに挟まれ、同市内の病院へ運ばれたが、両肺挫傷などの重傷。佐久署によると松井さんは、荷物を下ろす作業のためフォークリフトの前で誘導していた際、背後に停車中の貨物自動車の側面と、前進してきたフォークリフトに挟まれた。同署は、フォークリフトを運転していた男性らから話を聴いている。

2017.12.23